

日名条だより(平成 30 年 8 月号)

発行者 日名条自治会長 佐藤 保雄

☎082-434-1727

「かつて経験したことのない雨量が予想されます」7月初旬の気象予報士の言葉が耳から離れません。皆様、いかがお過ごしでしょうか。当地域でも、7月6日～7日にかけての豪雨は正にその通りとなってしまいました。身内やお知り合いの方で被害に遭われた方も多いと思います。梅雨明け後は酷暑が続いております、熱中症対策を十分にされてこの困難を何とか乗り切って行きましょう。

さて、7月15日(日)に役員会を行いました。豪雨が原因か不明ですが集会所のエアコンが故障しておりうだるような暑さでの役員会となりました。

主な議事内容は以下の通りです。

1、集会所のシロアリ対策とリフォーム

〔取り敢えず床を板の間(フローリング)とトイレの水洗化整備〕

大まかな予想ですが、約100万円強で自治会負担は約50万円位との報告が佐々木勝也副会長からありました。これから点検に入ることになっております。

この事に関して今回のような水害等の場合の避難所としても検討すべきではないかとの意見も出ました。

2、ホームページについて

ホームページ運用管理規定の素案が出来ましたので、役員に配布されました。

次回役員会に、素案に対する意見を集約する事になりました。

3、会計について

帳簿、通帳を確認しました。

4、西日本豪雨について

3年前に広島県が作成した県内のため池が地震等で決壊した場合の水害被害予想図の内、1班の通称桂池(正式名 カミノカワ池)の航空写真に今回の大雨による洪水の影響を付け加えた予想写真や今回の洪水写真を見て色々な意見が出ました。内容は議事録をご参照下さい。

今回の駅前の冠水は宮領・檜山・大島からの洪水が地域センター横からファミリーマート方面へ流れた様です。中島はその名の通り、昔から西高屋の河川が合流する地域であります。今回の災害を教訓に災害対策を自治会員みんなで考えなければならない時期に来ていると思われます。次回役員会で水害対策についての意見を集約する事にしております。各班での意見があれば班長までお伝え下さい。

* 次回役員会は、8月19日(日)10時～

家庭に一つ命の宝箱